

社会科

大阪の地歴スライド③

大阪に関する地理・歴史で学ぶ内容です。

**1、2年生はまだ習ってないものもあるかも
しれませんが、解いてみてください。**

**3年生は…全部習ってます
がんばって。**



(戦争と大阪①)

明治から昭和にかけての世界各国との戦争においても、大阪の人と街が巻き込まれていくこととなる。

1894年清との(① 戦争)や1904年のロシアとの(② 戦争)、その後の第1次、第2次世界大戦に至るまで、大阪城には陸軍の軍事基地（大阪砲兵工廠などとよばれる）が置かれ、様々な武器の製造や化学研究が行われた。



大阪城の石垣にも銃弾や爆弾炸裂の跡があります



大阪砲兵工廠跡



化学分析場跡

※大阪城公園内にあるものなので、世の中が落ち着いたら探してみてください。

(戦争と大阪①)

明治から昭和にかけての世界各国との戦争においても、大阪の人と街が巻き込まれていくこととなる。

1894年清との（①日清戦争）や1904年のロシアとの（②日露戦争）、その後の第1次、第2次世界大戦に至るまで、大阪城には陸軍の軍事基地（大阪砲兵工廠などとよばれる）が置かれ、様々な武器の製造や化学研究が行われた。



大阪城の石垣にも銃弾や爆弾炸裂の跡があります



大阪砲兵工廠跡



化学分析場跡

※大阪城公園内にあるものなので、世の中が落ち着いたら探してみてください。

(戦争と大阪②)

1941年からのアメリカ・イギリスら連合

軍との(③)

(だいとうあ
大東亜) 戦争)では、

せんきょくしゅうばん
戦局終盤の

1945年3月以降、大阪でも

大規模な空襲が行われるようになり、終

戦前日の(④)月日)

まで多くの市民

と建物が被害を受けた。

また、戦時に火災にあった通天閣は、石油不足に並ぶ(⑤)資源の不足から解体され、国に供出されることにもなった。



現在の通天閣は、戦後地元の人たちの資金調達によって再建されたものです。

(戦争と大阪②)

1941年からのアメリカ・イギリスら連合

軍との(③太平洋(大東亜)戦争)では、

戦局終盤の1945年3月以降、大阪でも

大規模な空襲が行われるようになり、終戦前日の(④8月14日)まで多くの市民

と建物が被害を受けた。

また、戦時に火災にあった通天閣は、石油不足に並ぶ(⑤鉄)資源の不足から解体され、国に供出されることにもなった。



現在の通天閣は、戦後地元の人たちの資金調達によって再建されたものです。